

Garden Care

春のお手入れ

うらかな春の光のなか、お庭をお手入れする時間を、心を整える癒しのひとときにしてみませんか。
わずかな手入れにも、植物たちは瑞々しい生命力をもって、誠実に応えてくれるものです。邸宅に寄り添う最も身近な癒しの空間を、ご自身の手で、ゆっくりと育ててゆく喜び。そんな心豊かな日常を、ぜひお楽しみください。



春先の 水やり

春は芽吹き時期。眠っていた落葉樹も新芽をほころばせ始めます。眠っている時期は植物も水分は少なく済んだのですが、芽吹きと共に水が必要になり始めます。
春先に天気が続いて、土がからからになっていませんか？表面が乾いたら、たっぷりとお水をあげてください。



『Garden Care Book』P10参照



剪定・病虫害 対策

新緑と共に病気や、虫も発生しやすくなってきます。新緑を楽しむついでに、定期的な点検をしてみましょう。風通しが良い健やかな環境で育てていれば問題は起きにくいものです。剪定によって、風通しと日当たりの確保をすることで病虫害の発生を抑制することができます。まずは、基本的な剪定で、健康的な環境を整え、大量発生するのを未然に防ぎましょう。もし、虫などを発見したら、捕虫したり、枝葉ごと切り取り、被害が広がらないようにしましょう。

『Garden Care Book』P13(剪定)、P21(病虫害対策)参照



梅雨の 水やり

梅雨時期の水の与えすぎに注意が必要です。
雨の続く梅雨時は土の中に水が残りがちです。常に根が水浸しになっていると「酸欠状態」となって根腐れを起こす為、大雨の後などは水やりは控えて大丈夫です。

『Garden Care Book』P11参照



よくある ご相談

アオダモ

- Q** 他の樹木が芽吹いてきているのに、なかなか芽吹いてこず、不安です。
A アオダモは芽吹きは遅めなのでゆっくりと様子を見てみましょう。



ソヨゴ

- Q** ソヨゴに斑点病が出て、気になっています。
A 植え替えのストレスで数年は発生します。しっかりと根付いたら発生は減ってきます。症状が出ている葉は取り除くか、そのままにしても新しい葉と入れ替わります。

